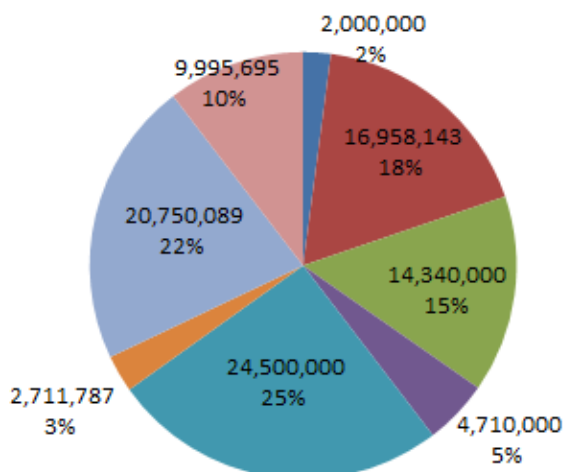


3年間の支援状況



募金総額 95,965,714 円

(2011.3.11 ~ 2014.3.31)

番号	用途	金額
1	CRASH への初動支援	2,000,000
2	各地の教会、支援ネットワーク支援	16,958,143
3	①第1次支援(お見舞金)	14,340,000
4	②第2次支援(一般会計への落ち込みへの補助)	4,710,000
5	③第3次支援(会堂修復・再建補助・献堂祝い)	24,500,000
6	震災関連セミナー、キャンプ等への支援	2,711,787
7	支援活動支出	20,750,089
8	次期繰越金	9,995,695

主な支援先

I、救援団体支援

- ・クラッシュジャパン CRASH JAPAN (2011年3月)
初動活動資金として200万円を支援
JEAは震災当初よりクラッシュジャパンと協力し被災地へのボランティア派遣を行った。クラッシュの支援活動の円滑化と国内教会との連携のため、第5回日本伝道会議事務局長の石田敏則師(震災対策室次長)を2年間クラッシュジャパンに派遣した。



クラッシュジャパンを支援してくださった
JCE5事務局を中心とした先生方

II、各地の教会、支援ネットワーク支援

震災対策室は震災直後より被災教会、被災地をお訪ねしました。以後毎年度ごとに前後期の2回、2日~3日に亘って被災地を訪ねました。支援金をお届けすると同時に、現地で活動を続けておられる教会や、支援ネットワークの現状や必要等の生の声を聞き、祈りの時を持ってきました。直接、顔と顔を合わせての支援を心掛け実施しました。

- ・東日本大震災救援キリスト者連絡会 (DRCnet)
被災各地のキリスト教支援ネットワークのハブ的な働きを担い被災地のニーズと支援側の援助の分野を繋ぎ合わせる団体として活動を継続している。
- ・仙台キリスト教連合被災支援ネットワーク (東北ヘルプ)
「仙台キリスト教連合」の中に位置づけられ東北全域の支援を担っている。関係においても、支援においても広い分野で支援活動を継続している。
- ・福島県キリスト教連絡会 (FCC)
震災後、県内には、地域ごとにキリスト教会のネットワークが誕生し「福島県放送伝道を支える会」が中心となり県レベルでの支援活動を行っている。
- ・いわきキリスト教連合震災復興支援ネットワーク (いわき CERS ネット)
震災後よりいわき市内在住の牧師交流会を母体として発足。東日本大震災からの復興を目指し活動を継続している。
- ・福島 HOPE プロジェクト
原発事故による放射能汚染により、健康被害の危険にさらされている福島県下の子もたちと家族を守り、魂をケアし、将来への希望を与えるため、子ども保養キャンプを企画、開催している。
- ・ホープ宮城
被災地の真ん中にあった塩釜聖書バプテスト教会が立ち上げた復興支援プロジェクト。震災当初は、津波被害にあった家々の清掃手伝い、物資配布、炊き出し等を行う。主な活動場所は、仙台市若林区、亘理町、七ヶ浜町、東松島
- ・オアシスライフ・ケア
オアシスチャペル 利府キリスト教会によって設立されたボランティアグループ。

震災直後はクラッシュやサマリタンズパースにベース（森郷キャンプ場）を提供。宮城県の南三陸町・石巻市・東松島市において、地元の方々の生活と心の復興を支援している。

・ 3.11 いわて教会ネットワーク

設立当初より、震災後の道のりを避難所での生活から本格的な地域再建まで5期に設定し、被災者の方々の状況に寄り添いながら地域再建に貢献することを目指し、教会の働きとして活動を行っている。

・ クリスマンセンター南三陸 愛・信望館

東北ヘルプ中澤竜生師（基督聖教団西仙台教会）を中心に南三陸、志津川で活動を展開、教会の無かった地域での働きが進められている。

・ Sola

Solaは被災地の子どもたち一人ひとりの状況に応じたストレスケアと成長支援を中心に石巻、南三陸を中心に学習・保育、コミュニケーション活動を続けている。また活動を通して、子どもたちの未来（10年後）を創る働きを目指している。

・ 日本国際飢餓対策機構（フードフォーザハングリ）

震災直後から仙台のベースキャンプを拠点に石巻、亶理、東松島、南三陸などで緊急支援活動を行う。現在も地域の方々との連携で支援活動を継続している。

Ⅲ、被災教会支援

① 第一次支援（お見舞金）

被災地の教会と牧師家庭の支援のため JEA 理事及び元 JEA 理事経験者の中澤啓介師（大野キリスト教会）の協力をいただき 1 2 0 の被災教会を訪問、直接支援金をお届けしました。

支援協会内訳

県 別	教会数
青森県	3
岩手県	4
宮城県	26
福島県	32
栃木県	8
茨城県	43
千葉県	4

② 第 2 次支援（一般会計への落ち込みへの補助）

震災により教会員の減少、他の地域への移動などにより一般会計の減少した教会への支援を3年間継続いたしました。

③ 第 3 次支援（会堂修復・再建補助・献堂祝い）
27 教会

震災直後には直接的な被害が認められなかったが、基礎部分の被害等で全損となり建て替えが必要な教会もあった。

すでに多くの教会が修復を終えられているが、数教会が今年、建築を始められる。

県 別	教会数
千葉県	2
茨城県	3
福島県	9
宮城県	12
岩手県	1

会堂を修復・再建された主な教会

- ・ インマヌエル鹿島神栖教会（茨城）
- ・ 泉聖書バプテスト教会（仙台） 2013.3.20
- ・ 日本バプテスト尚綱教会（仙台） 2013.5.29
- ・ 福島第一聖書バプテスト教会（泉） 2013.5.11
- ・ 内郷キリスト教会（いわき） 2013.6.30
- ・ 塩釜聖書バプテスト教会 家の教会 2014.4.26
- ・ 浦安聖約キリスト教会

建築（準備）中の教会

- ・ 日本同盟基督団原町キリスト福音教会
- ・ 気仙沼第一聖書バプテスト教会
- ・ シーサイドチャペル
- ・ 日本基督教団水戸中央教会

Ⅳ、震災関連セミナー、キャンプ等への支援

・ J E A 宣教フォーラム

秋田、仙台、福島での3年間の開催支援と被災地からの参加者を支援。

・ 東日本大震災教会ネットワーク会議

東北ヘルプ・DRC 支援団体代表による働きの分かち合いと協力関係の構築のための会議。

・ 心のオアシスリトリート

JEA 女性委員会により会津若松で開催、東北からの参加者を支援。

・ 青年宣教大会 オリンピック青少年センター被災地で働く支援団体の青年を招待 2013.10

・ hi-ba キャンプ

被災地からの高校生を招待。

・ 日韓教会協力会議

韓国 KEF との交流と被災地支援集会参加。2013.2(ソウル) 2014.3(東京・仙台)

・ ルーテル同胞 ボランティア派遣

V、東日本大震災 会計報告

(2011年3月～2014年3月)

収入 (含・銀行利子)			支 出	各年度の支出				
年度	口数	金額		2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	合 計
			支援支出					
2010	65	6,943,420	I、救援団体支援 CRASH へ	2,000,000				2,000,000
2011	401	85,689,585	II、各地の教会支援ネットワーク		5,039,268	7,458,875	4,460,000	16,958,143
2012	91	2,106,858	III、被災教会支援					
			①第1次支援 (お見舞金)		14,300,000	0	40,000	14,340,000
2013	47	1,225,851	②第2次支援 ※1		3,010,000	1,200,000	500,000	4,710,000
			③第3次支援 ※2		20,000,000	4,500,000	0	24,500,000
			IV、震災関連セミナー、キャンプ等			1,676,918	1,034,869	2,711,787
			支援支出合計	2,000,000	42,349,268	14,835,793	6,034,869	65,219,930
			V 支援活動支出	451,030	12,256,410	5,480,218	2,562,431	20,750,089
総計	604	95,965,714	支出総合計	2,451,030	54,605,678	20,316,011	8,597,300	85,970,019
			次期繰越金					9,995,695

VI、東日本大震災献金者リスト

●2010年度 東日本大震災支援献金

イエス福音教団、日本バプテスト宣教団、日本フリーメソジスト教団、近畿福音放送伝道協力会、芦屋川教会、伊勢崎キリスト教会、市原福音キリスト教会、今市キリスト教会、宇都宮インターナショナルクリスチャンスクール、大磯キリスト教会、大胡キリスト教会、大月福音キリスト教会、オランダ中部キリスト教会、岸和田聖書教会、希望キリスト教会、小金井教会、腰越独立教会、札幌希望の丘教会、シオン蒲田教会、静岡その枝キリスト教会、白根福音教会、新所原教会、水海道シャローム教会、立川駅前キリスト教会、田辺聖書教会、丹波柏原教会、東京中央教会、長津田キリスト教会、流れのほとり集會、西成めぐみ教会、西船橋キリスト教会、東浦和教会、平塚福音キリスト教会、富士宮キリスト教会、ブラジルニッケイ、水戸教会、南大沢チャペル、洛陽バプテスト教会、横浜キリスト福音教会、やすらぎのバイブルスクール、F E B C-韓国、毎日コムネット中島、池田麻里、和泉美和子、岡本保弘、小野寺まりな、川口達也・望、倉持和子、サカイカズトミ、武隈恵里左、土岐正喜、服部良三、花蘭征夫、浜崎園子、三浦寿夫、三井悦子、村松民子、山本朗、山本道代

●2011年度 東日本大震災支援献金

イムマヌエル綜合伝道団、ウエスレアン・ホーリネス教団、青梅東宣教協力、風間会計事務所、韓国 CCK、韓国福音同盟 KEF、教団日本伝道隊、キリスト伝道隊、近畿福音放送伝道協力会、クリーンビル、国際基督教団、シオン・キリスト教団、シオン・キリスト教団青年委員会、聖書同盟・CSK、世界福音伝道会、チャーチ・オブ・ゴッド、東京福音センター、日本アドベント・キリスト教団、日本アールビーシーミニストリーズ、日本イエス・キリスト教団、日本 F E B C、日本神の教会連盟、日本キリスト合同、日本聖約キリスト教団、日本宣教会、日本長老教会、日本伝道福音教団、日本バプテスト教会連合、日本フリーメソジスト教団、日本メノナイトブレザレン教団、

インマヌエル安食キリスト教会、インマヌエル板橋キリスト教会、インマヌエル市川教会、インマヌエル加古川キリスト教会、インマヌエル金沢泉教会、インマヌエル京都伏見キリスト教会、インマヌエル呉キリスト教会、インマヌエル静岡教会、インマヌエル鳥取教会、インマヌエル中目黒キリスト教会、インマヌエル船橋キリスト教会、インマヌエル松江キリスト教会、イムマヌエル武蔵村山田園キリスト教会、宇治バプテストキリスト教会、浦和キリスト教会、浦和福音自由教会、近江聖書教会、大泉キリスト教会、大磯キリスト教会、大胡キリスト教会、大館ルーテル同胞教会、大野キリスト教会、大曲ルーテル同胞教会、大間々キリスト教会、岡南教会、岡山市民クリスマス実行委員会小川キリスト教会、荻窪栄光教会、桶川福音自由教会、小千谷福音キリスト教会、青梅キリスト教会、加古川キリスト教会、交野バプテスト教会、金沢独立キリスト教会、上板橋キリスト教会、神栖めぐみキリスト教会、上福岡バプテスト教会、鹿沼キリスト教会、春日井栄光キリスト教会、交野バプテスト教会、亀岡恵みチャペル、川口中央福音自由教会、川崎キリスト教会、萱嶋キリスト教会、岸和田聖書教会、岸和田北聖書教会、希望の丘キリスト教会、清瀬バプテスト教会、行田キリスト教会、京都聖書教会、桐生キリスト教会、久遠キリスト教会、久喜キリスト教会、コイノニア福音・伊奈シャロームチャペル・キリスト教会、小金井教会、国分寺バプテスト教会、越谷福音自由教会、境キリスト教会、酒田ルーテル同胞教会、桜ヶ丘キリスト教会、札幌キリスト宣教会、札幌キリスト宣教会美しが丘グリーンチャペル、札幌希望の丘教会、シオンの丘秋田キリスト教会、シオンの群美しが丘グリーンチャペル、シオンの群、シオンの群秋山恵一、シオン・キリスト教団蒲田教会、志賀キリスト教会、忍ヶ丘キリスト教会、洪川キリスト教会、白根福音教会一教会員、石神井バプテスト教会、シャローム福音教会、主都福音キリスト教会、湘南キリストの愛の教会、白岡キリスト教会、逗市福音教会、巣鴨聖泉キリスト教会、成城キリスト教会、高島チャペル、館林キリスト教会、多磨ニュータウンキリスト教会、茅ヶ崎シオン・キリスト教会、千葉ニュータウン・バプテスト教会、中京聖泉キリスト教会、筑波キリスト教会、鶴岡みどり町キリスト教会、取手教会、東京恵約キリスト教会、所沢聖書教会、豊橋のぞみキリスト教会、屯田キリスト教会、取手教会、中之条キリスト教会、中山キリスト教会、名古屋猪子石キリスト教会、鳴滝キリスト教会、西船橋キリスト教会、日本キリスト合同教会板橋教会、日本同盟基督教団、沼田キリスト教会、沼津シオン・キリスト教会、沼津シオン・キリスト教会CS (教会学校)、拜島バプテスト教会、ハイランド・キリスト教会、ハーベスト・クライスト・チャーチ (岐阜アライアンス・キリスト教会)、橋本キリスト教会、蓮根バプテスト教会、八王子中野キリスト教会、浜松バプテスト・キリスト教会、東川口福音自由教会、東灘バプテスト教会、日吉ルーテル同胞教会、平塚福音キリスト教会、基督兄弟団チャペル扶桑、ぶどうの樹キリスト教会、ベネズエラ福音ペンテコステ教会、本庄キリスト教会、松阪コミュニティ・チャーチ、馬橋キリスト教会、御宿教会、みたまキリスト教会、緑バプテスト・キリスト教会、南大沢チャペル、南桜井教会、めぐみの丘チャペル、森の上キリスト教会、盛岡月ヶ丘キリスト教会、屋代教会、大和教会、横浜山手キリスト教会、横浜緑園キリスト教会、洛陽バプテスト教会、渡島福音牧師会、イトウシンジ、イノウエシズエ、大嶋光子、大田和功一、大野功・佳代、大野典子、勝間田充夫、具志堅聖、コジマキョウコ、小森浩、サカイカズトミ、佐藤寿恵、佐味湖幸、青天目俊彰、高木康俊、チョウヨンギ(ヨイド教会)、ツボウチノブハル、ナカタトモユキ、中村敏一、増田里美、宮崎成美、矢部祐三、丸山 告、Mr. SAVEK PAYUHAPAPAN

●2012 年度 東日本大震災支援献金

インマヌエル甲府キリスト教会、インマヌエル広島キリスト教会、一宮教会、泉キリスト教会、美しが丘グリーンチャペル、エルサレム会一同、岡山市民クリスマス実行委員会、岡南教会、青梅キリスト教会、大磯キリスト教会、大曲ルーテル同胞教会、キリスト教朝顔教会、桐生キリスト教会、Kenneth Morey、小金井教会、札幌希望の丘教会、シオンの群札幌キリスト宣教会、シオン・キリスト教団、シオン・キリスト教団蒲田教会、シオン・キリスト教団取手教会、シオンの丘秋田キリスト教会、世界福音伝道会、大胡キリスト教会、ちいろば合唱団、千歳烏山光の子聖書教会、所沢聖書教会、流れのほとり集会、日本バプテスト教会連合、日本福音キリスト教会連合、hi-b. a.、東川口福音自由教会、Victory2012、福音伝道教団、馬橋キリスト教会、めぐみの丘チャペル、ヨハン教会連合

●2013 年度 東日本大震災支援献金

青梅キリスト教会、千歳烏山光の子聖書教会、麻溝台キリスト教会、横浜緑園キリスト教会、小金井教会、日本フリーメソジスト教団、日本バプテスト教会連合、泉キリスト教会、美しが丘グリーンチャペル、世界福音伝道会、馬橋キリスト教会、大曲ルーテル同胞教会、シオンの丘秋田キリスト教会、日本神の教会連盟、岡山市民クリスマス、川鶴チャペル、取手教会、川崎キリスト教会、所沢聖書教会、Chapl of Hope

皆様の尊いご支援に感謝いたします。

震災から3年が過ぎ、多くの支援団体が活動を終えています。そのような中で、JEAは緊急支援としての働きは、一つの区切りといたしました。今後も福島での子どもプロジェクトや石巻、南三陸での子ども支援など必要な支援はあと数年継続いたします。今後とも被災地を覚えてくださり、お祈りとご支援をよろしく願いいたします。

支援金の送金には、郵便振替をご利用ください。

※郵便振替： 00190-5-7790 加入者名： (JEA) 日本福音同盟援助協力委員会

Ⅷ、支援団体よりのコメント

◆福島県キリスト教連絡会 (FGC)

代表 木田 恵嗣

震災直後の5月、ライフ・ライン牧師会に集まったのはたった3名の牧師たちだった。しかし、その3名で福島のために祈ろうと祈り会を始めたことが、その後の想像もできない支援活動の始まりとなった。その祈りの中で、「ふくしま教会復興支援ネットワーク (FCN)」が立ち上げられた。次いで、その年の11月には、県内各地の教会ネットワークをつなぐ「福島県キリスト教連絡会 (FCC)」が立ち上げられた。福島市や福島県の教会ネットワークの会合には、いつも、JEA震災対策室の先生方が、寄り添って下さり、時には知恵を、時には資金をと様々の援助をして下さった。その大きな支援がどれほど、助けとなり、慰めとなり、励ましとなったのだろうか。特に、昨年秋に開催された「JEA宣教フォーラム・福島」に、実に多くの方々に参加して下さい、福島のために祈って下さったことは忘れることができない。JEA震災対策室の多岐にわたる多大なご支援に心から感謝している。引き続き、福島のために祈っていただきたい。



福島での宣教フォーラム

◆東北ヘルプ

事務局長 川上直哉

4年目の被災地から、主にある平安のあいさつを申し上げます。

皆様のお祈りとお支えをいただき、私たち被災地の教会とキリスト者は、苦しみの中で神様の業を見せていただいています。新しい地震・津波の被災地では、宣教・伝道の形が、姿を見せ始めました。そして、被曝の苦しみが、これから始まろうとしています。

今年3月、韓国から、Korean Evangelical Fellowshipの皆様が、約20名を編成して、被災地を訪ね、仙台で行われた「東日本大震災国際会議」に参加し、祈って下さいました。昨年2月、被災地の牧師20名がソウルを訪問させて頂いたことへの応答をして下さったのです。そして今年5月9日、私はソウルを訪問し、御交誼の感謝を申し上げます。

た。仙台の会議が、一つの宣言文を生み出した報告の為でした。その宣言文は、「私たちの罪」を告白するものでした。

原子力をめぐって、私たちは「傲慢」「貪欲」「偶像崇拜」「隠蔽」「怠惰」「無責任」責任転嫁の罪を犯し、今尚、改めることができていません。しかし主は私たちを「皮の衣をもって包んでくださる」。その懺悔と感謝を、私たちは仙台で告白できました。それは、国境を越えた主にある愛の連帯の果実です。

放射能禍は、いよいよ顕在化しています。皆様におかれましては、どうぞ、愈々のご加禱を賜りますよう、お願いを申し上げ、ご挨拶とさせていただきます。



東北ヘルプとFHの方々

◆3.11 いわて教会ネットワーク

事務局長 佐々木真輝

4教会で始まった3.11いわて教会ネットワークには、常に伴走して下さる諸教会のネットワークがありました。あまり外に向けてアピールせず、支援場所を祈り求めて下さった方々に「見つけて」いただいて来たような私たちにとって、JEA震災対策室が、経済的な支援と共に、広く祈りを呼びかけ、必要をアピールして下さったこと、また様々な報告の機会をセットアップして下さったことにどれほど助けられたでしょうか。

4年目に入った現在も、被災地域6箇所を拠点に、主の慰めと望みを握った現地スタッフ、ボランティアの皆さんが働きを継続しています。各エリアによって現地教会との協力の度合いに違いもあり、それによって働きの内容や課題も違います。そうしたことを踏まえながら、これからも被災された方々と地域に仕えつつ、福音という希望を携える、教会の働きとして行っていくので、引き続きお祈りに覚えていただければ感謝です。



第二回「3.11 記念集会」